

## 第5回エコモビリティ勉強会 「農村部における住民主体の交通づくりと地域運営組織」

中山間地域などでは少子高齢化のほか、世帯の転出などもあり、集落内での買い物や医療の受診、娯楽、移動、行事などさまざまなことができなくなり、生活していくのが不便な状況になった地域が多くあります。

そこで、集落の各世帯が協力し、互助によって地域運営を行っていく取り組みが全国で増えてきています。

本勉強会では、農村部における地域運営組織の作り方や移動手段づくりについて学び、今後の中山間地域などでの地域運営の在り方や移動手段づくりについて議論を行います。

日 時：令和8年5月21日（木）

時 間：16:00～17:10

会 場：エコモ財団会議室及びオンライン

定 員：会場 15 名、オンライン 100 名

※それぞれ先着順

主 催：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団

移動しやすく環境負荷の少ない交通ネットワーク（エコモビリティ）の検討 WG

情報保障：会場参加で手話通訳が必要な方は、令和8年5月11日（月）までにお申込みください（オンライン参加の方は、Zoomの文字起こし機能をご使用ください）

### 【プログラム】

16:00 開 会

16:05 講 演 「農村部における住民主体の交通づくりと地域運営組織」  
NPO 法人いわて地域づくり支援センター 常務理事 若菜千穂氏

16:45 質 疑

17:10 閉 会

※勉強会終了後、会費制（5,000円程度）の交流会を開催します

### 【講師プロフィール】 若菜 千穂



NPO 法人いわて地域づくり支援センター 常務理事。1972年茨城県取手市生まれ。1998年岩手大学大学院農学研究科（修士課程）修了後、札幌で民間コンサルタント会社に入社。2003年岩手大学連合農学研究科（博士課程）に社会人入学し、2005年博士（農学）取得。同年現職就任。

専門は農山村地域における住民主体の地域づくりや地域運営組織形成のほか、農山村地域におけるくらしの足問題にも取り組み、公共交通調査やデマンド交通などの実施等も含めた地域交通の再構築をサポートする。

HP：<http://iwa-c.net/>

Facebook：<https://www.facebook.com/chiho.wakana>

## <アクセス>



### ◆飯田橋駅

- JR 中央線・総武線 東口 徒歩約7分
  - 東京メトロ 南北線・東西線・有楽町線 A1 出口 徒歩約7分
  - 都営 大江戸線 C2 出口 徒歩約3分
- <バリアフリールート>C2 出口は地上までのエレベーターあり。  
JR・都営地下鉄水道橋駅方面に直進。

### ◆水道橋駅

- JR 中央線・総武線 西口 徒歩約4分
- <バリアフリールート>東口は地上までのエレベーターあり。  
東京ドーム方面の信号を渡り、都営大江戸線飯田橋駅方面に直進。徒歩約7分- 都営 三田線 A2 出口 徒歩約6分

<バリアフリールート>A2 出口は地上までのエレベーターあり。  
都営大江戸線飯田橋駅方面に直進。

申込方法：<https://forms.gle/HncNeb5rkqVZT6Me8>

もしくは右のQRコード、もしくはメールで5月18日(月)までにお申し込みください

メールアドレス：[eco\\_mobility\[at\]ecomoco.or.jp](mailto:eco_mobility@ecomoco.or.jp)

(実際に送信される際は、[at]を変換していただくとともに、ご所属、お名前、参加方法、会場参加の方は情報保障\*の要否、交流会への参加可否を記載してください)

※オンラインでの参加を希望される方は、開催日までに視聴用URLをメールでお送りしますので、メールアドレスは必ず記載してください

※ご記入いただきました個人情報は、当財団の「個人情報保護方針」

(<https://www.ecomoco.or.jp/support/privacy.html>)に基づき、適切な管理を行い、本研修会開催にあたってのご連絡を行う場合にのみ使用させていただきます。



問合せ先：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 企画調査部 (担当：岡本、田中、神野)

TEL：03-5844-6268、E-mail：[eco\\_mobility\[at\]ecomoco.or.jp](mailto:eco_mobility@ecomoco.or.jp)※送信される際は、[at]を変換してください